

GS

幻

冬

舎

新

書

東電福島原発事故

総理大臣として

考えたこと

菅直人

Kan Naoto

甲第 38 号証

203

現在、東京都武蔵野市在住。衆議院議員(十期)、弁理士。

八〇年衆議院議員選挙に初当選。社会民主連合副代表

新党さきがけ政調会長などを経て、九六年一月から一月まで、

第一次橋本内閣の厚生大臣を務める。同年、民主党を結成し、共同代表に。

鳩山内閣では副総理、国家戦略担当大臣、財務大臣を務めた。

現在、民主党最高顧問。著書に「大臣」(岩波新書)などがある。

幻冬舎新書 283

東電福島原発事故 総理大臣として 考えたこと



二〇一二年十月二十五日 第一刷発行

著者 菅直人

発行人 見城徹

編集人 志儀保博

発行所 株式会社 幻冬舎

〒一五一〇〇五一 東京都渋谷区千駄ヶ谷四一九七

電話 〇三五四一―一六二一(編集)

〇三五四一―一六二二(営業)

振替 〇〇二二〇一八―七六七六四三

ブックデザイン 鈴木成一デザイン室

印刷・製本所 中央精版印刷株式会社

検印廃止

万一、落丁・乱丁のある場合は送料小社負担でお取替致します。小社宛にお送り下さい。本書の一部あるいは全部を無断で複製・転載することは、法律で認められた場合を除き、著作権の侵害となります。定価はカバーに表示しております。

© NAOTO KAN, GENTOSHA 2012

Printed in Japan ISBN978-4-344-98284-0 C0295

か16-1

幻冬舎ホームページアドレス <http://www.gentosha.co.jp/>
*この本に関する「意見・感想」をメールでお寄せいただく場合は、comment@gentosha.co.jp まで。